

社会福祉法人 東京有隣会

# 有隣

YURIN

2026.1

(令和8年)

創立100周年



## 新年のご挨拶



東京有隣会

理事長 奥 典之

新年あけましておめでとうございます。

令和八年の年頭にあたり、ご挨拶申し上げます。

東京有隣会は、昨年五月に法人創立から一〇〇周年を迎えることができました。また、新棟整備工事も完了し、今年は、東京有隣会の新たな一ページを開く年となります。

国は、将来に向かって七十五歳以上の人口が増加することを見据え、誰もが住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築を目指しています。

当法人においても、こうした動きに呼応し、在宅医療機関との連携を深めるとともに、介護とのさらなる連携や多職種間の協働により、医療・介護の一体的な提供を目指してまいります。

昨年、病院の将来的な経営安定の確立に向けた第一歩として、「経営改善プロジェクトチーム」を立ち上げるとともに、すべての職員が安心して長く働ける環境づくりを目指す「定年制度検討委員会」を発足させました。

これまで一〇〇年にわたり営々として続けてきた「地域に根差した地道な歩み」の中で築き上げてきた信頼を礎に、さらなる経営改善に歩を進めてまいります。

## 東京有隣会 ～安心してご利用いただけるために～

### 《自衛消防訓練の実施》



近年、様々な自然災害が発生している中で、病院・高齢者施設において火災や地震発生時には初動対応が重要となります。

入院患者さん及び職員の安全確保のための自衛消防訓練を11月7日（金）に実施しました。

実施内容は総合訓練として、火災発生の通報訓練、消火器及び消火栓による初期消火訓練、避難経路や避難方法、避難場所の確認等の避難誘導訓練です。

また、当日は秋の火災予防運動として成城消防署による地域住民に向けた消防演習が当院の訓練と連携して開催され、消防隊や消防団による消火活動イベントが同時に行われています。

### 《メンタルヘルス研修の実施》

医療・介護事業を継続するためには、良い組織（業績が上がり続ける組織）、魅力ある組織（職員定着が実現する組織）を作り続ける必要があります。管理監督者の方々は、職員一人ひとりの現状を把握し、職員の意欲の向上を図り風通しの良い職場づくりを目指します。

職員のメンタルヘルスケア対策及び予防を学び、風通しが良く働きやすい職場環境を目指すため管理監督者向け「メンタルヘルス研修」を12月15日（月）に実施しました。

参加者：病院・施設の管理監督者等 26 名

講師：STS ラーニング 本間講師



## 年末年始は大忙し!

クリスマスあり、学生さんの訪問あり、紅白歌合戦あり、そしてお正月!!



有隣ホーム

(特別養護老人ホーム)



恵泉女学園の学生さんがクリスマス訪問、楽しい歌を披露してくれました。



玉川聖学院の学生さんが車椅子をきれいにしてくれました。





## 第2有隣ホーム

(特別養護老人ホーム)

### 新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。お正月には例年同様、皆様とともに一年の始まりをお祝いし、和やかな雰囲気の中で新しい年をスタートすることができました。



昨年末にはクリスマス会を開催し、ボランティアの皆さまのご支援のもと、温かみある雰囲気の中で楽しいひとときを過ごしていただきました。



## 有隣ケアセンター

(デイサービス)

年末年始の行事も賑やかに開催できました。クリスマスにはバイオリン演奏やプレゼント大会、新春会では獅子舞や二人羽織に三線の演奏、初釜など。行事を通して皆さまに季節を感じていただこうと、色々企画しております。

ご利用に際しましては、担当のケアマネージャーさんにご相談の上、随時お申込みお待ちしております。

日頃の活動の様子は、こちらでも(有隣ケアセンター)インスタグラム。



# 有隣病院

## 謹賀新年

あけましておめでとうございます。  
地域医療の中核病院としての役割を果たすべく、入院していただく患者さん並びにご家族のご期待に応えられるよう、また周辺地域の皆様に納得できる医療を提供できるよう日々研鑽を積んでおります。

本年もよろしく願います。

有隣病院長



## お正月明けの食事

皆様はどのようなお正月を過ごされましたか。お酒を飲んだり、おせち料理やお雑煮などを食べたりして過ごされたのでしょうか。年末年始、普段よりもつい飲みすぎ食べ過ぎてしまい、食生活が乱れたままになっていませんか？また、インフルエンザやコロナ、風邪などをひいて体調を崩したりしていませんか？

そんな時こそ、旬の食材を積極的に使って、食べ疲れ飲み疲れ、体調不良の体をいたわる食事を心がけてみませんか。旬とは食べ物のいちばんおいしくて、栄養価が豊富な時期のこと。日本では四季折々の食材を使った料理を大切にしてきました。一月は野菜なら大根・白菜・ほうれん草・小松菜・水菜・人参・レンコンなど。魚介類はぶり・ふぐ・たら・キンメダイ・牡蠣など。果物はいちご・みかん・レモンなどです。根菜類や葉物類・脂ののった魚やかんきつ類などを使った鍋などがおすすです。野菜もたくさん摂れてこの寒い時期、体もあたたため消化をサポートしてくれそうです。

鍋の時に気を付けたいのは味付け。

汁もついつい飲んでしまい塩分過多になりがちです。鍋の味つけを、薄味にしても野菜や魚からおいしいだしがにじみ出て、おいしく頂けると思います。上手に毎日の料理に取り入れ、体調をコントロールしつつ一年の始まりを健やかに過ごしていきましょう。

栄養科



## 新しくできた屋外歩行路

有隣病院では、敷地内に三つ、敷地外周に一つの屋外歩行路を設けています。これらの屋外歩行路は、患者さん一人ひとりの機能に合わせて練習が行えるよう整備されており、実際の生活場面を想定したりバリエーションが可能な環境となっています。敷地内の屋外歩行路には横断歩道や、新しく整備された中庭もあり、安全な環境の中で落ち着いて歩行練習に取り組めます。横断歩道では歩行のタイミングや安全を確認するなど、屋外ならではの評価・練習を行うことも可能です。また、外周歩行路は一周約五四〇mあり、体力や持久力の向上を図りながら、自宅退院後の生活を見据えた実践的な練習を行っています。

リハビリテーション室

## 小学生職業インタビューを受けて

昨年十月船橋小学校六年生八名が「医療に関する仕事」についてのインタビューのため来院されました。医師・薬剤師に興味をもつ生徒さんには、実際の医師と薬剤師にインタビューをしてもらいました。インタビューを受ける側も真つすぐな生徒さんの疑問や質問に答えていくうちに、自分の職業を選択した時や頑張ってきた頃などを思い出して、新鮮な気持ちになりました。

また看護師より血圧計の測り方、理学療法士より障害者（片麻痺）日常生活上の不自由さの説明と実際の体験をしてもらいました。これらの体験・インタビューで医療について少しは触れていただけたのかなと思います。私たちは、近い将来医療従事者の仲間が増えることを今から楽しみにしています。

地域連携室

